

第1回普代村教育振興基本計画策定委員会 会議録（要旨）

日時	令和7年6月26日（木）午後15時～午後17時
場所	普代村役場3階大会議室
出席者（委員）	山本博史委員（Web参加）、大芦賢一委員、高浜菜奈子委員、黒淵博文委員、釜谷壽人委員、三船隆久委員、小野寺はるか委員、佐々木弘樹委員、松本一純委員
出席者（村側）	三船雄三教育長、道下勝弘教育次長、長根寛人学校教育係長、中村克成室長（政策推進室）、小原睦史係長（政策推進室）

会議概要

1. 開会
（委嘱状交付）
2. 挨拶
三船雄三教育長
3. 委員紹介
4. 委員長及び副委員長
委員長に山本博史委員、副委員長に橋本裕之委員を選出
5. 計画策定に関する事務局説明
 - （1）普代村教育振興基本計画策定委員会設置要綱
 - （2）第1期普代村教育振興基本計画策定方針
 - （3）教育大綱と教育振興基本計画の関係等
6. 協議事項
 - （1）普代村教育振興基本計画策定に関するアンケート調査票について
 - ア) 小・中学生調査
 - イ) 保護調査
 - ウ) 教職員調査
 - エ) 住民調査
 - （2）その他
7. 事務連絡
8. 閉会

【配布資料】

- 資料No.1～4 普代村教育振興基本計画策定に関するアンケート調査票（小・中学生、保護者、教職員及び住民）
- 資料No.5 第5次普代村総合発展計画（概要版）及び本編基本計画 P24-P31（教育分野）
- 資料No.6 第2期普代村教育大綱（令和4年3月）
- 資料No.7 いわて県民計画（2019～2028）（普及版）
- 資料No.8 岩手県教育振興計画（2024～2028）
- 資料No.9 第4期教育振興基本計画（令和5年6月16日閣議決定）

●協議事項（要旨）

（１）普代村教育振興基本計画策定に関するアンケート調査票について

○山本委員長

委員の皆様から、何かご質問・ご意見がありましたらお願いしたい。

○三船教育長

保護者調査２ページ、「お子さんの親の職業は次のうち、どれですか」という設問がある。だが、「わからない」という回答があり、後は、「学生」というのは恐らくいないと思うし、「いない」という人は答えられない。お子さんの親の職業はどれですか、「いない」、「わからない」、「学生」というのは、恐らく無くてよい選択肢ではないかと思う。問５ではあなたのお子さんの通園先や学年をお聞きしますとある。わからなかったのは、「本人または配偶者が妊娠中」はどのように理解したらよいのか。この設問と「本人または配偶者が妊娠中」がどのようにつながるのか。

もう一つは、教職員の調査２ページで、「あなたは幼児教育の中で～」という質問は、子ども園も小中学校の先生も対象として答えてよいということか。例えば、小学校の先生が幼児教育ではそういう力をつけてほしいのかを問う設問と捉えてよいのか。

○ぎょうせい（伊藤）

ご指摘の通り小中学生の先生にも答えていただきたいと考えている。

○三船教育長

職業を聞いているのに、「いない」という回答が成り立つのか。

○山本委員長

実は、問３の中に親の年齢を聞く設問で、選択肢⑤に「いない」というのがある。これはひとり親世帯とか、あるいは祖父母が保護者になっている場合を想定したということが考えられるけれども、問３で質問をしているのだったら、問４の「いない」は、無用なのではないか。

それと、「わからない」というのがわからないのですが、「その他」の中に含めてしまえば、もう少し答えやすくなるのではないかと思う。

先ほど、指摘のあった「本人または配偶者」というのは、子どものことを指すのか、質問をしている「あなた」、質問者のことを指すのか、わからない。質問している人に向けるのだったら「本人」ではなく、「あなた」と書くべきだと思う。いかがか。

○ぎょうせい（伊藤）

山本委員長ご指摘の通りだと思う。まず問４の⑨わからない、⑩いないという選択肢は削除する。

○ぎょうせい（堀内）

問３、問４で「いない」を設けた経緯は、ひとり親世帯かどうかというもう一つ別の設問を本来入れるべきかと思う。しかし、それを省略して、各設問でそれを判別していくというところで、若干据わりの悪い選択肢が入ってしまっているということになっている。イレギュラーな形式ではあるが、ただ、流れを分岐させないで、全員に聞きたいということだと、こういう形が次善の策なのかなということ、こういう形はとることがある。

また、問４は職業はと聞いていて、実際は産業を聞いている。ゆえに、このようにカテゴリー化して聞く設問は標準的に用いられているので、そういう中では、（父母のいずれか、

または両方が)「いない」というのも場合によっては許容される選択肢かと思う。ただ、皆様ご指摘のように流れとしてふさわしくないというのであれば、統一していくのもよいかと思う。

○ぎょうせい(伊藤)

まとめさせていただく。問3で、父母がいない場合のことを聞いているので、問4については、⑨わからない、⑩いないは削除する。

また、問5の「12. 本人または配偶者が妊娠中」は削除してもよい選択肢かと思う。もし残すのであれば、山本委員長から提案のある「12. あなたまたは配偶者が妊娠中」とする。いかがか。

○山本委員長

問5の選択肢10. に「～子」、11. に、「の子」とある。だが、通園先とか学年を聞いているので、「子」は変なので、いらぬのではないか。選択肢10. は「0～5歳で子ども園等に通っていない」、選択肢11. は「高校生以上」とし、「子」はいらぬと思う。

○ぎょうせい(伊藤)

選択肢の10,11. については「子」を削除する。

○山本委員長

教職員向けの問1、性別の質問について、住民票と保護者調査では、性的マイノリティのことを考慮して、「答えたくない」という選択肢があるが、学校の先生については、わざわざ省いているというふうに見える。なぜ自分たちは選択肢がないのかということになってしまうので、これは入れておくべきかと思う。

続けて、住民調査の問5、「3. 本人もしくは配偶者が妊娠中」とありますが、「あなたもしくは配偶者が妊娠中」でよいのではないか。

問5—1についても、「10. 学校に通っていない未成年の子」、「11. 学校教育を修了した成人の子」は、「～の子」はいらぬと思う。

住民調査の問18の質問文で「習い事や学習活動を「している」、「していない」に関わらず、今後やってみたい(今後も続けたい)分野は何ですか」とある。選択肢の末尾が「～こと」となっているので、「こと」でよいのではないか。

○ぎょうせい(伊藤)

住民調査の問5は「本人」ではなく、「あなた」に修正する。住民調査の問18は、「分野」から「こと」に修正する。

○小野寺委員

保護者調査表紙の案内の文章に「小学5年生から中学3年生の保護者のみなさま」とあるが、保護者調査の問1で、「1. 子ども園・保育所」とあるのは、不要ではないか。

○ぎょうせい(伊藤)

問1の「1. 子ども園・保育所」は削除する。

(当日の委員会で削除するとなりましたが、保護者調査の対象者は子ども園・保育所及び小・中学生の保護者であることから、問1「1. 子ども園・保護者」は現状のまま、残すこととしました。)

○黒淵委員

住民調査2ページの問8、「普代学園では、小学校の算数の授業で、中学生の先生が授業を

する機会が増えることで」と書いてあるが、算数とか数学だけではなくて、ほかの教科も考えられるのではないかと思う。「例として」という文言を加え、「授業をする等の機会が増えてくる」という表現にしてはどうかと思う。

住民調査の9ページ問22-2の選択肢「2. 病気や傷病、障害があるから」と問23の中の「14. 障害のある人がスポーツに参加できる機会の確保や環境の整備」について、「障害」の「害」はひらがなの方がいいのかなと思う。

保護者調査の3ページ、問6の選択肢「③身の回りことを～」となっているが、「の」が抜けている。

保護者調査の5ページ、問11の質問「～これからの社会生き抜くため、～」となっていますが、「を」が抜けている。

保護者調査の問12の選択肢「⑩障害のある～」は「⑩障がいのある～」がよいと思う。

保護者調査の問15、選択肢「9. ねばりづよく」となっている。他では「粘り強く」となっているので、統一した方がよいと思う。

小・中学生調査、問7、何年生でどの漢字を習うのか全部は覚えていないが、「しょうらい」「むずかしい」「はやすぎる」「かんたん」とか、ひらがなで書いてあるのはどうかと思う。3ページ問9、4ページ問12、「きょうだい」とあるが、「兄弟姉妹」というふうにしてはどうかと思う。

○ぎょうせい（伊藤）

小・中学生調査の「きょうだい」と書いてあるところは、「兄弟姉妹」に統一する。漢字表記については、小学5年生が読めることが可能という視点で表記を再確認させていただく。保護者調査問6、「の」を入れる。問11も「を」を入れる。「障害」は「障がい」の表記で統一する。問15「ねばり」は「粘り」に変更する。

ご指摘のあった住民調査の問8の質問文は、「例として」という言葉を追加する形でよろしいか。

○三船教育長

義務教育学校自体が算数と数学だけではなくて、教科担任制をとるので、音楽にしろ、体育にしろ、数学に固定しないで「例えば」という言葉を入れてほしい。

確認だが、保護者調査の問5で削除するのはどこか。

○ぎょうせい（伊藤）

選択肢の10の「子」と11の「の子」を削除する。

○三船教育長

保護者調査の対象は小学5年生から中学3年生までなのに、それでよいのか。

○ぎょうせい（伊藤）

その学年以外にも、お子さんがいる場合があると思うので、全員のお子さんの学年等をお聞きしたいと考えている。

○三船教育長

そうしたら問1はどうなるのか、問5との整合性がないのではないか。

○事務局

まず、保護者については、子ども園・保育所、小学生、中学生の保護者135名は重複している。だが、アンケートにお答えいただく保護者の方、中学生のお子さんがいて、さらに、

高校生や大学に通っている子どもがいて、子どもは中学生だけではないという家庭もあろうかと思う。なので、そういった家族形態等も知るための設問と理解している。

○ぎょうせい（堀内）

保護者調査の調査対象者は小5～中3の保護者。仮に中3の保護者の家庭では、高校生のお子さんもいる可能性がある。なおかつ、中学3年の子どももいるけれども、小1のお子さんがいる家庭もあるかと。

○三船教育長

言いたいことはわかるが、保護者の人がそう解釈してくれるかどうか。こちらの意図が保護者に伝わるかどうか。それなりの説明を付しておくべきではないか。

○釜谷委員

あるいは、設問の仕方をわかりやすく工夫するとか。

○ぎょうせい（伊藤）

保護者調査の問5について、わかりにくいようであれば割愛していただいても構わないと考えている。

○釜谷委員

それでは、問5については何らかの工夫をするということで、事務局で検討していただきたい。

○山本委員長

例えば、問5の質問文の書き方については、「あなたのお子さんの全員の～」というように工夫してはどうか。その辺は事務局で調整をしていただきたい。

○高浜委員

私の方から一つ質問したい項目と、一件述べさせていただく。

保護者調査の10ページだが、「特色ある学校づくり」と書いてあって、「特色ある学校」というのは、普代に来てよく聞くなと思っているのだが、「特色のある学校」というのは、どこの部分を指しているのか、教えてもらいたいと思っている。

「特色のある」というのは、ボヤっとしているというか、まとめた言葉であると思っていて、「特色ある」というのは何を指しているのか。どこかになるのかなと思って探したが、ちょっと見つけられなくて。

○事務局

特色あるという言葉は響きは良いが、確かにボヤっとした感じである。明確にこれが特色だ、と今提示してくださいと言ってもなかなか提示がしづらいところがある。今後ということでもあるが、まず、普代村の教育を考えれば、他の市町村と比べて、小中一貫教育の体制を県内でも早くスタートしていて、義務教育学校の建設についても、県内2例目になるというようなことで、これも本村の一つの特色として明確に示せるのかなと思う。

○高浜委員

であるならば3つ、追加の項目として、検討してもらいたいと思っているものがある。一つは今の特色ある学校づくりというところで、住民の方々、教職員の方々、保護者の方々が、普代の特色というのをどのように感じて捉えていらっしゃるのかというのは、今後、一つ計画を作るのにあたって、参考になるのかなと思っていて、もし可能であるならば、その項目を作っていただきたいと思っている。

もう一つは、私が普代に来てから本当に一つの特色だと思っているのは、自然環境なのであるが、保護者の方と話をすることで、「子どもを外で遊ばせられない」とよく聞く。その要因は何なのかというのをすごく気になっていて、一つは先日、熊が学校のそばに出たということで本当に不安だと思う。それも一つ大きな理由だろうし、もしかして、例えば、大きな都市だと人さらいに遭うだとか、いろいろと理由があるだろうと思うのだけれども、野外で遊べないとか、また保護者から聞くのは、家の中でずっとゲームをしているのが課題だと思っているとかをよく聞く。なぜ、家の中でゲームをする状況になっているのかというところにおいて、外で遊べない理由、普代の特色である野外、すごく豊かな自然で、しかも、キラウミの方にも本当に良い公園ができたかと思う。放課後に幼児もそうだが、小学生や生徒さんが本当に大事だと思っている。だけれども、それができない理由というのを大人の方たちがどのように捉えているのか、一つ知りたいなと思っていること、それが2つ目。

加えて、3つ目は、課題感を聞く設問がもっとダイレクトにあってもよいのかと考えていて、先ほどの家の中でゲームをしていることが課題だと思っているとか、家で一人でご飯を食べることが課題だと思っているとか、お話をすると、具体的な事例ベースで教えていただくことがある。今ある設問の中では、選ぶ方式になっているので、その中には出てこないものがもしかしたらあるかもしれないと思い、もし、アンケートで自由記述方式が可能なのであれば、課題だと思っているものというのが自由記述であるといいなと思った。

以上3点である。

○山本委員長

今の追加の質問項目については、業者と事務局の方で対応を協議していただきたい。

問 19 の特色ある学校づくりについては、普代学園が実際に運営されていく中で、特色というものが作り上げられていくものだと思うので、現時点で既になにか特色のある学校づくりがあるわけではないと考えられる。

特色ある学校づくりを現在進めていますということで、その特色とは何かというのは、これからのことになるかと思えます。

それとは、別に村の特色は何であるのかといった質問項目は別に追加であってもよいのかと私は思う。その辺は事務局と検討をお願いしたい。

他にご意見があるか。特に無いようなので、協議を終了する。

(2) その他について

その他については、特に協議事項なし。

以 上